

大館駅インランドデポ構想について

背景

- **トラックドライバー不足の深刻化**により、荷物を運べなくなる事態が懸念されている
- 効率化や環境保全の観点から、**鉄道輸送の促進**が求められている
- 盛岡にある国内唯一の鉄道利用型インランドデポでは、**現状以上の受入れが困難**

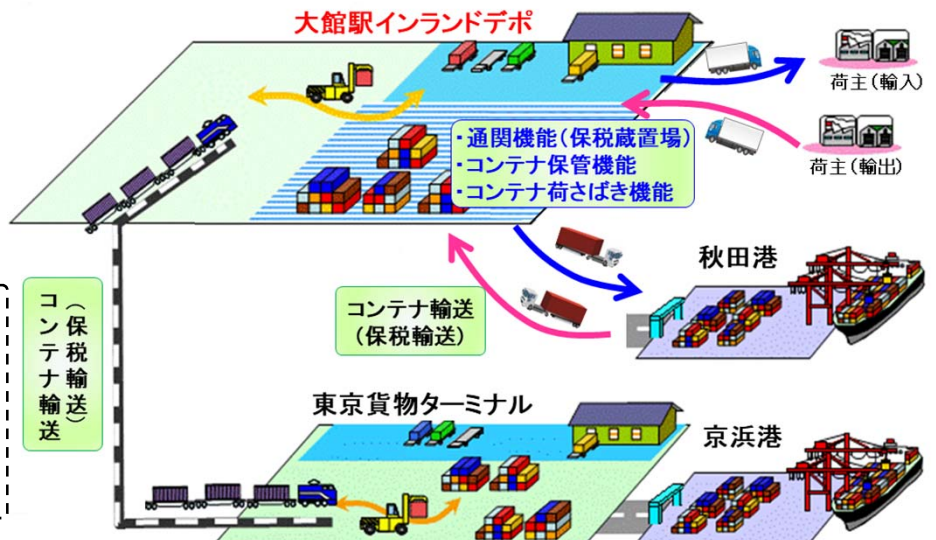
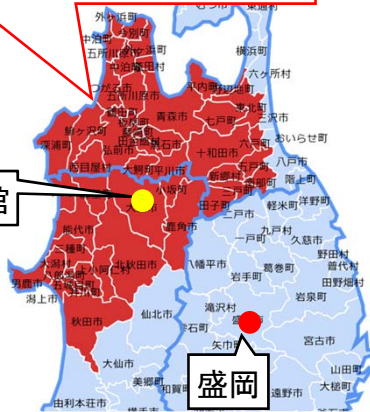
大館駅インランドデポ構想

国際海上コンテナ輸送の効率化を推進するため、大館貨物駅に隣接するインランドデポの整備を目指す構想

インランドデポとは…

輸出入貨物の集荷、通関、保税蔵置を行う内陸の物流施設

大館駅インランドデポの利用想定範囲(赤着色)



鉄道貨車向け荷さばき施設



倉庫・積替え施設



保税蔵置場



メリット

- 大館～京浜港間の輸送手段として鉄道が選択できるようになる
 - ⇒ **ドライバー不足に対応**できる
- 大館で通関手続きを受けることにより大館～港湾間の輸送が「保税輸送」扱いとなる
 - ⇒ 保税輸送（消費税が課税されない）となることで**費用負担の抑制**が図られる
- 他社が輸入に利用し空になったコンテナを輸出に利用できる
 - ⇒ **コンテナの確保が容易**になる
 - ⇒ 空コンテナ輸送が削減されることで**費用負担の抑制**が図られる